

企業向けセミナー

受講  
無料

# 認知症とともに働く

## ～従業員やその家族が「認知症」と診断されたら、どうしますか？～

日本では高齢化に伴い、認知症の人の数が増加しています。働く人にとって家族が「認知症」と診断されれば、仕事と介護の両立が困難になります。また、認知症は一般的に高齢者に多い病気ですが、誰でもなる可能性があり、65歳未満で発症した場合、「若年性認知症」とされます。この場合、現役で仕事をしている人も多く、もの忘れなどにより仕事に影響が出ると考えられます。

今回のセミナーをとおして、従業員やその家族が認知症になった際、仕事を続けていくための方法や活用できる社会資源などについて、一緒に学びませんか？

日時 令和元年 **10月21日** (月) 13:00～16:00 (受付 12:30～)

会場 **名鉄グランドホテル 11階 柏の間**

名古屋市中村区名駅一丁目2番4号 名鉄バスターミナルビル ☎ (052) 582-2211

対象 企業の総務・人事担当者や健康管理担当者、産業保健総合支援センター、社会保険労務士、障害者就業・生活支援センター、地域障害者職業センター、地域包括支援センター、認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーター等

定員 **100名** (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

\*受講者には、受講票をお送りします。受講定員をオーバーした場合にはご連絡いたします。

### スケジュール

13:00～13:05 ▶開会あいさつ

13:05～14:30 ▶基調講演 「**認知症とともに働く ～認知症の基礎と両立支援～**」

富士ゼロックスマニュファクチャリング 産業医 吉田 美昌氏

14:30～14:45 ▶休憩

14:45～15:55 ▶実践報告①

「**認知症の人とその家族が活用できるサービスや社会制度**」

国立長寿医療研究センターソーシャルワーカー 高見 雅代氏

実践報告②

「**認知症とともに働く ～若年性認知症支援コーディネーターの支援の実際～**」

三重県若年性認知症支援コーディネーター 伊藤 美知氏

15:55～16:00 ▶閉会

お申込みは裏面にて

後援(予定)

愛知県、名古屋市、岐阜県、三重県、静岡県、愛知労働局、愛知県経営者協会、愛知県医師会、愛知障害者職業センター、愛知県商工会議所連合会、愛知県商工会連合会 (順不同)

主催



社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

※認知症介護研究・研修大府センターは、研究・研修相談事業等を通じて「若年性認知症」の人の支援に取り組んでいます  
※令和元年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業として実施します